



中田地域 学校再編だより

Vol.01

登米市教育委員会学校再編推進室
令和元年 6 月発行
TEL : 0220-34-2670
FAX : 0220-34-2504
Mail:gakkousaihen@city.tome.miyagi.jp

教育委員会では、これまで学校再編について、保護者や地域の皆様から座談会等を通して多くのご意見を頂いてまいりました。これらの意見等を踏まえながら、平成 31 年 3 月に「登米市立小中学校等再編構想」を策定し、今年度より、登米市の子供達のために学校再編の具体化について進めてまいります。

このお知らせは、登米市の学校再編についての検討状況等について、お知らせするためのものであり、今後も随時発行してまいります（市ホームページでもご覧いただけます。）。

学校再編に係る座談会を開催しました

5 月 15 日から 30 日まで市内 9 町域で「学校再編に係る地域座談会」を開催しました。座談会には、小・中学校等の保護者や地域住民など合わせて 236 人が出席しました。

中田地域については、5 月 29 日に宝江ふれあいセンターにて開催し、31 人の方が出席しました。

座談会では、再編構想の内容や今後の学校再編の進め方について、保護者、地域住民の方それぞれの視点から多くの意見を頂きました。

今後は、地域ごとに「学校再編準備委員会」を設置し、「地域別再編実施計画」の策定を進めていきます。

座談会で寄せられた主な意見（中田地域分）

Q 統合の時期は決まっているのか。

A 計画期間を 10 年程度とし、早期に再編が必要な学校を 5 年後までの前期計画に区分し、前期計画の進捗状況や児童・生徒数の推移により再編する学校を後期計画に区分し再編を進める。計画期間内での統合を目指しているが、話し合いの進捗状況や校舎活用の方角性などにより前後する場合もある。

Q 中田地域では段階的な統合を行っていくとしているが、複数の校舎の修繕を行いながら統合を進めるより、一度に新しい校舎を建てたほうが費用を抑えられるのではないか。

A 校舎の修繕、新築については、既存校舎の有効活用を基本としているが、費用対効果について試算し、具体化を図っていく。

Q 全国学力学習状況調査が行われたが、登米市内で学校規模による学力の差はあるのか。

A 学校規模の大小によって学力に影響が出るといったデータは出ていない。

Q 学校の再編を進める際は、若い世代の意見を多く取り入れて欲しい。

A 今後、学校再編準備委員会で検討していく中で、若い世代も含め広く意見を聞きながら地域別再編実施計画を策定していきたい。

学校再編の詳細は、市ホームページに掲載しています。

URL (<https://www.city.tome.miyagi.jp/kurashi/kosodate/kyoikuinkai/saihensebi/index.html>)

※ 右の QR コードからもアクセスできます。



学校再編準備委員会の設置について

教育委員会は、各地域の実情を踏まえた学校再編を進めるため、各地域に学校再編準備委員会（以下「準備委員会」という。）を設置します。

● 委員の構成

- 1 小中学校児童生徒の保護者の代表者
- 2 学校運営協議会の代表者
- 3 行政区長会等の代表者
- 4 未就学児の保護者の代表者

※ 広く意見を頂くために委員以外の方にも準備委員会への出席をお願いすることがあります。

● 活動内容

準備委員会では、「地域別再編実施計画」策定のために、次の事項について検討し、教育委員会と合意形成を図っていきます。

- 1 統合の実施
- 2 再編新校の位置
- 3 統合の時期
- 4 通学支援
- 5 その他必要事項

● 設置時期

前期計画の地域（東和、米山、南方、津山）は、今後、順次設置を行います。後期計画の地域（迫、登米、中田、豊里、石越）は、現段階ではまだ先の取り組みになりますが、前期計画の地域の進捗状況によっては設置時期が早まることがあります。



学校再編の進め方（概要図）

